

砂防エンジニアリング株式会社

第1回会社体験2024

開催のご案内

砂防施設の現地研修も行います！

令和元年10月東日本台風で
土砂・洪水氾濫による災害
のあった利根川水系の吾妻
川上流(嬬恋村)を予定

浅間山

砂防専門の建設コンサルタント

砂防エンジニアリングの会社雰囲気を感じてみませんか！

頻発・激甚化する土砂災害に対して、砂防エンジニアリングでは、どのような取り組みを行っているのか。建設コンサルタント会社への理解を深めるきっかけにしてください。

開催日 : 2024年9月 5日(木) ~ 9月 6日(金)
申込締切日 : 2024年8月20日(火)
参加募集人数 : 5名程度



砂防エンジニアリング株式会社

<https://www.saboeng.co.jp>

● 座学会場

本社（埼玉県川越市）と九州支社（熊本市）の2箇所

- ・九州支社でも座学と後半の若手職員との交流を行いますので、会社の雰囲気を感じてください！
- ・遠方の方で宿泊が必要な場合には当社負担でホテルを手配します
- ・交通費は往復旅費を実費支給します（上限7万円）

● 研修メニュー

◆1日目：座学（九州支社はWeb形式）13:20集合

- ・会社概要説明
- ・当社が行っている業務の概要説明
 - ・調査計画業務
 - ・設計業務
 - ・災害対応
- ・砂防施設設計でのBIM/CIM活用事例
BIM/CIM（3Dデータ）とデジタルツインデータによる砂防施設完成後のイメージをバーチャル体験！
- ・若手技術者との交流（本社・九州支社）
先輩職員との交流で、なんでも質問して下さい

◆2日目：土砂災害対応施設の現地研修 軽井沢駅9:00集合、15:00解散
砂防の現場を体感し、理解を深めて下さい

● 現地研修

令和元年10月東日本台風時の豪雨により利根川の左支川吾妻川(あがつまがあわ)上流域の長井川原地区では、河岸侵食や流路変動で川幅が3倍の約150mに広がり、国道144号の鳴岩(なるいわ)橋が落橋するなど土砂洪水氾濫による甚大な被害が発生しました。被災後、災害関連緊急砂防事業として国による砂防工事が急ピッチで進められ、令和6年度をもって一連の床固群としての整備が完成する見込みです。

※現地研修は天候等の理由により変更になる場合があります



● お申込み・お問合せ

お申込み・お問合せは、下記までメールでお願いします。

砂防エンジニアリング株式会社 総務部

採用担当：藤澤 049-226-7807 k_fujisawa@saboeng.co.jp

8月23日(金)に恒例の技術報告会を行います。
Web聴講も可能ですのでお問合せください。